

農の架け橋



発行：鹿行農林事務所 経営・普及部門
(銚田地域農業改良普及センター)

TEL:0291(33)6193

FAX:0291(33)6725

だんだんと気温が下がってきましたね。
体調管理に気を付けて作業しましょう。

「茨城かんしょトッパーランナー産地拡大事業」を活用した農地再生について

県内のかんしょの生産拡大を目的に昨年度から始まった上記事業を活用し、実際に再生された圃場について紹介します。

この圃場は、自作地の果樹園が雪害により棚が崩壊してしまい、長い間修繕できないまま放任されている状況でした。今回、事業を活用し、かんしょ畑に再生することができ、作付面積を増加することができました。

この事業を活用し、かんしょの面積拡大をご希望の方は、お問い合わせください。

★問い合わせ先：茨城県鹿行農林事務所 企画調整課（担当：佐藤 ☎ 0291-33-6285）

再生前のようす（令和2年2月）

- ・雪害により果樹園の棚が崩壊したことで、作業に入れるスペースがなく、修繕できていない状態だった。雑草も繁茂していた。



再生後のようす（令和2年5月）

- ・棚の撤去や樹木の抜根作業、除草作業を終え、かんしょを作付できる状態にまで圃場がよみがえった。



ほしいも講習会を開催しました！

8月28日（金）、鹿行地域のほしいも生産者を対象に「令和2年度ほしいも講習会」を開催し、生産者9名が参加しました。

講習会では、ほしいも加工技術の研究成果や衛生管理（HACCP）についての講演を行い、これから始まるほしいもシーズンに向けて、生産・販売に有益な情報を周知することができました。



若手生産者向けピーマン専門講座を開催しました！

ピーマンの生産技術向上の目的で「ピーマン専門講座」を開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3会場に分けて開催し、5組織から計33名の出席がありました。

出席者からは、講座の内容は分かりやすく、今後活用できそうだという意見が多くありました。今後も、ピーマン栽培の役に立つ講座を開催予定です。

表 講座内容

	日時	場所	内容
第1回	9月11日	神栖市商工会館	①ネコブセンチュウの生態と防除対策
第2回	9月23日	鹿嶋市大野公民館	②高知県のピーマン栽培
第3回	9月25日	神栖市若松公民館	講師：普及センター職員



イチゴ炭酸ガス日中株元施用技術について

銚田地域の、イチゴ栽培において、新しい炭酸ガスの施用方法が普及し始めています。収量向上を図り、増益するために、当地域の特性に即したハウス内環境の見える化、調査分析と効率的な炭酸ガスの施用方法を検討しました。

試験区に新しい炭酸ガス発生装置を導入し、慣行の施用方法と比較したところ、代表的な環境条件は図のようになりました。慣行の早朝施用したハウスは、光合成に十分な日射がある時間帯（14～16時）に、二酸化炭素（CO₂）濃度が200ppm以下まで大きく落ち込んでいました（図）。株元に日中施用したハウスは、1日中400ppmに近いCO₂濃度を保つことができました（図）。

日中の二酸化炭素濃度を高く維持することによって、イチゴの果数を増加させ、収量を16%向上させることができました。炭酸ガス発生装置を効果的に使い、収益向上を目指しましょう。

表 炭酸ガス(CO₂)施用方法

試験区	K社装置により、日中炭酸ガスをポンベからチューブで株元に直接施用(CO ₂ 濃度400ppmに設定)
慣行区	ガスコンロを早朝に燃焼し、炭酸ガスをハウス内に充填させる
栽培概要	品種:とちおとめ
	施設:単棟50mパイプハウス

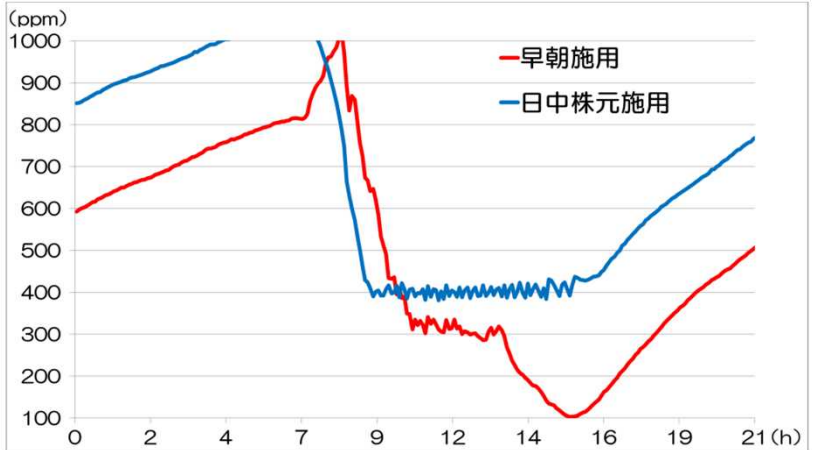


図 各ハウスにおける二酸化炭素濃度の推移 (令和2年1月16日)

水稲のジャンボタニシ対策について

田んぼや水路でピンク色の塊を見たことはありませんか？それはジャンボタニシ（正式名称スクミリンゴガイ）のしわざかもしれません。

ジャンボタニシは、在来タニシよりも丸みを帯びた貝で、ピンク色の卵を産みます。田んぼではイネを食べることもあるため、見つけたら対策を行きましょう！

ジャンボタニシは、水田では土中に潜り込んで越冬します。乾燥に強い一方で寒さには弱いので、秋～冬の耕耘が防除に効果的です。貝に寒さを与えるとともに、破碎して越冬数を減らしましょう。

また、貝や卵には寄生虫が潜んでいることがあるため、素手では触らないようにしましょう！

（このように水路や稲株に卵を産み付けます。）



農業用ハウスの強靱化を行いましょ！

近年、農業用ハウスに甚大な被害を与える自然災害が多発していることから、今後、県では、農業用ハウスの新設や再建等に活用可能な支援策の補助対象を風速36m/s以上に耐えられる強度のハウス（『強靱化ハウス』）に限定することと致しました。

また、補強対策については「茨城県農業用ハウス災害被害防止マニュアル」にまとめております。マニュアル及び具体的な支援策については鹿行農林事務所ホームページ等をご参照ください。

鹿行農林事務所

検索